

後援会会報

RISSHO UNIVERSITY RUGBY FOOTBALL CLUB

VOL.

22

令和7年9月発行

立正大学ラグビー部後援会

会員大募集！

一緒に立正大学ラグビー部を
応援ませんか？ご興味のある方は立正大学熊谷事務課まで
ご連絡ください！

——立正大学熊谷事務課——

☎048-536-6010

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉 1700

立正大学ラグビー部

後援会運営委員



新井知聡

昨年度より立正大学ラグビー部後援会運営委員としてお世話になっております。熊谷市役所の新井と申します。どうぞよろしくお願い致します。

市役所では市長をはじめとした三役と百人を超える管理職等が微力ながら立正大学ラグビー部を応援するため、後援会に入会しております。私は後援会入会四年目となりますが、学生時代を通じてラグビーとはほぼ無縁でした。昨年、総合政策部スポーツ



立正大学ラグビー部 部長

宮崎善幸

立正大学ラグビー部部長の宮崎善幸です。平素より、立正大学ラグビー部への温かいご支援・ご声援を賜り、後援会の皆様には心より御礼申し上げます。

昨年度、ラグビー部男子は関東大学リーグ戦2部において、粘り強く戦い抜き、関東1部リーグの6位となりました。ラグビー部女子においては、全国女子セブンズや地域連携活動を通じて立正の名を広く発信することができました。また、ラグビー部女子のOGが、女子日本代表選手として世界と戦い続けています。現役の学生たちも、その背中を追いかけてながら、「世界で活躍する女性」を目指し

タウン推進課長に着任し、後援会運営でもお世話になっていきます。

ラグビーだけでなく、スポーツ自体、部活動程度でスポーツ担当とは頼りない限りですが、職場には元オリンピックはじめ、全国大会出場経験者を多数擁しており、普段の業務は体育会系のノリでキビキビと行っております。

さて、ラグビータウン熊谷を標榜し、埼玉バナソックワイルドナイツはじめ、大学、高校、中学、小学、男女問わずラグビーを盛り上げるべく、業務を行っており、諸々試合観戦もさせていただいてる中でプロはもちろんのすこい迫力と卓越した技術を堪能できますが、学生ラグビーには一戦一戦、総力を挙げて戦うドラマがあり、これもまた観戦する私たちに感動を与えてくれます。また、どのチームも地元熊谷のチームとして戦っており、ぜひ市民の皆さんにもこの感動を伝えたく、試合に足を運んでいただけるよう広報活動など試行錯誤を繰り返しております。

立正大学の大学選手権の活躍に思いを馳せながら、熊谷市民が誇りとし、子供たちの憧れとなるチームとなることを期待しております。

最後に、立正大学ラグビー部の益々の成長と発展、関係各位の益々の健勝と多幸を心から祈念申し上げます。

て日々研鑽を積んでいます。

これらの成果は、学生一人ひとりの努力はもちろん、後援会の皆様の長年にわたるご支援の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

いま、日本のラグビーは競技力と社会的価値の両立が求められる時代に入りました。ラグビータウン熊谷という恵まれた地域資源の中で、男子は埼玉バナソックワイルドナイツ、女子はNPO法人RUKAS KUMAGAYAと連携し、競技力向上と地域貢献を両立させるモデルを構築してまいりました。大学スポーツの枠を超えた、地域との「共創」は、立正大学ラグビー部が先導すべき新しい挑戦と確信しています。

その中心にあるのが、「立正スタイル」です。私たちは昨年、「このスタイルを貫き、対戦相手に左右されない自分たちのラグビーを表現し続けてきました。今年にはさらにその「深化」に取り組みます。選手一人ひとりが自らの強みと向き合い、成長し続ける中で生まれるチームの一体感こそ、立正スタイルの真髄です。勝敗の先にある「感動」を届けることが、私たち大学ラグビーの使命だと信じています。

2025年度も、私たちは立正スタイルを武器に挑戦を続けます。

学生の成長を、地域の誇りに。その志を胸に、選手・スタッフ一丸となつて全力で取り組んでまいります。引き続きのご支援・ご声援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



立正大学ラグビー部 監督

堀越正己

日頃より立正大学ラグビー部の活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。本年度は、エーजीランドと南アフリカからの留学生を含む33名の新入部員が入部してくれました。今年度も全国大会（花園）の常連校から多くの新入生が入部し既に春の公式戦でプレーしてくれています。また、データサイエンス学部に入部した国学院大学栃木高校出身の野島剛生は、学生レフリー兼分析スタッフとして入部しており、学部を活かしてやりたい事を目指す学生も入部しております。

立正大学ラグビー部女子
ヘッドコーチ
小松大祐

日頃より、立正大学ラグビー部への温かいご支援ご声援を賜り、心より御礼申し上げます。

今年度、ラグビー部女子に4名の1年生が加わり、総勢30名で活動をスタートいたしました。

今シーズンは「リンク」をスローガンに掲げています。この言葉には、部員同士はもちろんのこと、スタッフ、後援会の皆様、地域の皆様といったすべての方々との繋がりを大切にしながら活動していくという思いが込められています。グラウンド内外での一体感を高め、「ハードワーク」「リーダーシップ」というチームの核となる価値観とともに、個々の強みを発揮できるように日々努力を続けています。

6月、7人制大学女子日本一を決める、ワイメンズカレッジセブンズ2025に出場し準優勝。8月に開催される女子ラグビーワールドカップ2025に、卒業生7名が日本代表として選出。今後ともこうした人材を育成し続けられるよう育成体制の強化と環境整備に一層取り組んでまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

立正大学ラグビー部
男子共同キャプテン井川桃大朗
馬越涼
檜岡大輝

日頃より、立正大学ラグビー部を応援していただき、ありがとうございます。

今年度は、「大学選手権出場」を目標に日々取り組んでいます。春季交流大会では、全勝を目標に掲げ挑みましたが1分4敗という形に終わりました。その中でも新しい事に挑戦し、試合を重ねる事に選手個人としても、チームとしても成長できたと思います。これからの夏合宿で、春シーズンで出た課題を修正し、さらに磨きをかけていきたいと思っています。

昨年度は、関東大学リーグ戦1部6位という結果でしたが、創部60年という節目の年に部員全員で目標である「大学選手権出場」を達成したいと思っています。

一戦一戦大切にしながら勝ち進んで行くので、今後とも、変わらぬご支援、ご声援のほど、よろしくお願い致します。

立正大学ラグビー部
女子主将
山田晴楽

日頃より立正大学ラグビー部を応援していただき、ありがとうございます。

私たちは今年、ファイナル/決勝の舞台に立つチャンスを得る目標とし、キーワードである『助け合う』を体現するために、1人1人がリーダーシップを発揮しました。

カレッジセブンズ2025では準優勝という、優勝にはあともう少しという悔しい結果で終わりました。しかし全員が自分たちを信じ、最後まで諦めず走り続け、チーム全員で戦い抜くことができました。このチームでファイナルに立つことができたことを誇りに思います。

残りの太陽生命ワイメンズセブンズシリーズでもこの経験から得たものを無駄にせず、日々練習のスタンダードを上げて行けるように学生からリーダーシップを発揮していきたいと思えます。そして15人制では全国大会出場ができるように日々精進していきます。

また、立正大学から1人でも多くの選手が日本代表として世界で戦えるよう、助け合いながら成長していきたいと思っています。今後とも支援・声援のほどよろしくお願い致します。

令和6年度

立正大学ラグビー部後援会決算報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

令和6年度

立正大学ラグビー部後援会事業報告

【収入の部】

(単価:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要		
前年度繰越金	547,572	547,572	0			
年 会 費	2,100,000	1,669,357	△430,643	個人会員	197件	657,357
				法人会員	90件	1,012,000
総会・激励会参加費	325,000	336,000	11,000	第1回運営委員会参加費	(20名×3,000円)	60,000
				第2回運営委員会参加費	(16名×3,000円)	48,000
				懇親会参加費	(39名×2,000円)	78,000
				菅平合宿激励ツアー参加費	(15名×10,000円)	150,000
大学より協力費	200,000	200,000	0			
雑 収 入	50,000	90,000	40,000	ラグビー部後援会会員用ポロシャツ代	(9名×10,000円)	90,000
合 計	3,222,572	2,842,929	△379,643			

【支出の部】

(単価:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要		
補 助 費	1,400,000	1,410,765	10,765	ラグビー部への補助(男子:1,110,765 女子:300,000)		
事 業 費	740,000	730,190	△9,810	第1回運営委員会	110,000／第2回運営委員会	80,000
				第11回大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会支援金	100,000	
				懇親会費	100,000／ラグビー部菅平合宿ツアー諸経費	248,623
				ラグビー部公式戦チケット補助費(対 東海大学)	9,000／(対 関東学院大学)	10,000
会報等発行費	200,000	137,500	△62,500	ラグビー部後援会会員用ポロシャツ代	72,567	
事 務 費	150,000	87,262	△62,738	会報vol.21	137,500	
会費振込手数料	35,000	29,146	△5,854	郵送料等		
予 備 費	697,572	0	△697,572			
合 計	3,222,572	2,394,863	△827,709			

【決算の部】

(単価:円)

収 入	支 出	差引(残高(次年度繰越金))	摘 要	
2,842,929	2,394,863	448,066	事務局現金残高	241,219
			振替口座残高	206,847

令和7年度

立正大学ラグビー部後援会予算

令和7年4月1日から令和8年3月31日

【収入の部】

(単価:円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	摘 要	
前年度繰越金	448,066	547,572	△99,506		
年 会 費	1,760,000	2,100,000	△340,000	個人会員	(220件×@3,000)
				法人会員	(110件×@10,000)
総会・激励会参加費	520,000	325,000	195,000	第1回運営委員会	(20名×@5,000)
				役員会・総会・懇親会	(40名×@3,000)
				第2回運営委員会	(20名×@5,000)
				合宿激励ツアー	(20名×@10,000)
大学より協力費	200,000	200,000	0		
雑 収 入	50,000	50,000	0	総会・激励会表賀	
合 計	2,978,066	3,222,572	△244,506		

【支出の部】

(単価:円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	摘 要	
補 助 費	1,400,000	1,400,000	0	ラグビー部への補助 (男子・女子)	
事 業 費	780,000	740,000	40,000	第1回運営委員会	100,000／役員会・総会・懇親会
				第2回運営委員会	100,000／合宿激励ツアー
				大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会への支援	100,000
				チケット補助費	60,000
会報等発行費	180,000	200,000	△20,000	会報製作・印刷代	
事 務 費	100,000	150,000	△50,000	通信費、事務用品購入等	
会費振込手数料	35,000	35,000	0	郵便振込	
予 備 費	483,066	697,572	△214,506		
合 計	2,978,066	3,222,572	△244,506		

令和7年度

関東大学春季交流戦大会試合結果

立正大学は4敗1分Bグループ6位で終了

日程	勝敗	スコア	対戦校	会場
4／20	●	17－48	対 慶応義塾大学	慶応義塾大学日吉グラウンド
5／4	●	26－62	対 筑波大学	CHUBU UT Field (筑波大学グラウンド)
5／18	●	33－40	対 青山学院大学	立正大学グラウンド
5／31	△	0－0	対 流通経済大学	立正大学グラウンド
6／15	●	48－52	対 法政大学	法政大学グラウンド

FROM COACHES



ラグビー部男子ヘッドコーチ

名前：野口 裕也(ノグチ ユウヤ)

今シーズンよりヘッドコーチを務めております野口裕也です。今年度の目標である「大学選手権出場」に向け、学生たちは日々努力を重ねています。春シーズンではハンドリングや状況判断、A・T・D・Fのシステム理解など、知識と技術の向上に取り組みしました。試合では展開ラグビーに挑戦し、課題を練習に活かすことでチーム力を高めています。夏合宿を経て、リーグ開幕戦に向けてさらに準備をまいります。学生と共に成長し、目標達成の喜びを皆様と分かち合えるように尽力いたします。



ラグビー部女子トレーナー

名前：春名 ひかる(ハルナ ヒカル)

2025年4月より立正大学ラグビー部女子のトレーナーを務めております春名ひかるです。ラグビーという高強度なスポーツにおいて、選手が安心して怪我から復帰できることは再発防止の観点から非常に重要です。そのため、選手自身が現状を把握し、主体的にセルフケアやコンディショニングを実施できるよう、日々のコミュニケーションを大切にしています。今後とも、選手の皆様が安心して競技に専念できるよう、トレーナーとして誠心誠意頑張っております。

第12回大学女子7人制ラグビーフットボール大会準優勝

決勝の相手は本大会3連覇中の日本体育大学。試合終了1分前までは19対14とリード。しかし、ロスタイムに逆転を許し、惜しくも19対21で悲願達成とはなりませんでした。



女子ラグビーワールドカップ2025

立正大卒、選出者情報



卒業年度	氏 名
平成28年度卒業	公家 明日香
令和元年度卒業	古田 真菜
令和2年度卒業	阿部 恵
令和2年度卒業	長田 いろは
令和4年度卒業	西村 蒼空
令和5年度卒業	今釘 小町
令和5年度卒業	吉村 乙華

令和6年度

立正大学ラグビー部後援会事業報告

1. 後援会会員数

個人会員	197件(令和5年度 213件)
法人会員	90件(令和5年度 98件)

2. 後援会各種行事

令和6年

5月13日(月)	第1回運営委員会 (総会に向けて)
6月21日(金)	役員会・総会
7月10日(水)	第2回運営委員会
8月27日(火)	菅平合宿激励ツアー
8月30日(金)	会員証・会報発行
9月8日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対流通経済大学) ○ 31 - 27
9月22日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対東海大学) ● 5 - 60
9月29日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対大東文化大学) ● 22 - 47
10月13日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対法政大学) ● 19 - 34
10月27日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対日本大学) ● 32 - 33
11月10日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対東洋大学) ○ 27 - 19
11月24日(日)	1部リーグ戦公式戦応援(対関東学院大学) ● 34 - 36

令和7年度

立正大学ラグビー部後援会事業計画

- ラグビー部への補助
- リーグ戦等試合の応援
- 合宿激励ツアー・激励会の開催
- 地域におけるラグビーの普及推進
- 大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会への支援
- 後援会会報の発行
- 新規会員の増強
- その他

令和7年度新入部員

男 子							
■PR		■LO／FL		■SH		■WTB	
大久保 太智	青森山田	VEA SIOSUA	DilworthSchool	下井田 雄斗	國學院大學栃木	林 凜太郎	石見智翠館
加藤 藍斗	男鹿工業	■FL		畠山 凜星	鳳沢尻工業	原田 壮真	深谷
小田 翼	北越	宮下 隆誠	東福岡	山下 航汰	鹿児島工業	山田 一雅	東福岡
鈴木 誠基	國學院大學栃木	塚越 陽	開志国際	■SO		GERSON ERNESTO CHE	Hoerskool Monument
■HO		平岡 颯琉	仙台育英	小磯 泰毅	石見智翠館	■FB	
澤田 晃希	本庄第一	河野 遼太郎	高鍋	惣坊 達	昌平	岩崎 瑛汰	本庄第一
大森 悠音	仙台育英	■FL／NO.8		■CTB		■Analist	
小澤 勇人	熊谷工業	山内 海愛	國學院大學栃木	石丸 獅旺	倉敷	野島 剛生	國學院大學栃木
■LO		■NO.8		武智 博利	天理	女 子	
横山 翔	熊谷工業	杉田 脩	本庄第一	若林 慶	大阪桐蔭	棚田 温香	四日市メリノール
藤村 仁胡	黒沢尻工業			吉富 恋音	鹿児島工業	佐藤 花南	秋田工業
佐藤 礼二郎	作新学院					大竹 琉奈	札幌山の手
今田 武蔵	南山					相川 らいみ	石見智翠館

今年も37名の精鋭が、立正大学ラグビー部の門を叩きました。応援、宜しくお願いいたします！

令和7年度関東大学リーグ戦

1部

公式戦日程

日程	開始時間	対戦相手	試合会場
9月14日(日)	15:00	東海大学	東海大学グラウンド
9月28日(日)	15:00	流通経済大学	小田原市城山陸上競技場
10月5日(日)	13:00	大東文化大学	ハワイアンスタジアムいわき
10月25日(土)	13:00	東洋大学	川越運動公園陸上競技場
11月9日(日)	11:30	日本大学	足利ガスグラウンド(旧陸上競技場)
11月16日(日)	11:30	関東学院大学	調整中
11月30日(日)	14:00	法政大学	AGFフィールド

※試合会場、日程は変更になる可能性があります。
※チケット詳細は関東ラグビーフットボール協会ホームページをご確認ください。

令和7年度

ジュニア選手権

カテゴリー4公式戦日程

日程	開始時間	対戦相手	試合会場
9月7日(日)	15:00	拓殖大学	拓殖大学八王子国際キャンパスラグビー場
9月21日(日)	12:00	青山学院大学	青山学院大学伊勢原総合G
10月13日(月)	12:00	白鷲大学	白鷲大学ラグビーG
10月19日(日)	13:00	日本体育大学	立正大学G
11月2日(日)	13:00	立教大学	立正大学G

※試合会場、日程は変更になる可能性があります。

立正大学ラグビー部後援会会員大募集

法人会員 一口10,000円(年額)
個人会員 一口3,000円(年額)

特典 ①会員証の送付

熊谷ラグビー場で開催される本学ラグビー部の公式戦におきまして、会員証とチケットを後援会専用受付にご提示いただきますと、500円をキャッシュバックさせていただきます。

②後援会会報の送付

③立正大学学園新聞の送付

一緒に立正大学ラグビー部を応援しませんか？
ご興味のある方は立正大学熊谷事務課までご連絡ください！

後援会入会申込フォーム

